

社団法人 日本病院会 平成23年度 第4回定期理事会 議事抄録

日 時 平成24年3月16日(金) 午前11時~午後1時20分
場 所 東京都・港区 ホテルオークラ東京 別館2階「メイプルルーム」
出席者 堺 常雄 会長
今泉暢登志、高橋 正彦、末永 裕之、相澤 孝夫、梶原 優、大道 道大 各副会長
藤原 秀臣、宮崎 瑞穂、石井 暎禧、木村 壯介、松本 純夫、万代 恭嗣、中井 修、
福井 次矢、渡邊 史朗、武田 隆久、岡上 武、生野 弘道、小川 嘉誉、中島 豊爾、
土井 章弘、岡留健一郎、安藤 文英 各常任理事
吉田 哲憲、中村 博彦、田中 繁道、佐々木 崇、宮下 正弘、濱崎 允、前原 和平、
有我由紀夫、吉田 孝宣、吉田 象二、原 義人、崎原 宏、山口 武兼、山田 哲司、
神原 啓文、松本 隆利、足立 幸彦、田中 一成、松谷 之義、砂川 晶生、奥村 秀弘、
小西 裕、成川 守彦、土谷晋一郎、片岡 善彦、武久 洋三、岡田 武志、細木 秀美、
吉田 博、松本 文六 各理事
柏戸 正英、石井 孝宜 両監事
野口 正人 代議員会議長、中嶋 昭 代議員会副議長
奈良 昌治、山本 修三、池澤 康郎、佐藤 眞杉、大井 利夫、宮崎 忠昭 各顧問
奥村 元子(坂本すが会長代理出席)、松田 朗、池上 直己、権丈 善一、齊藤 壽一
各参与
大道 學、武田 隆男、秋山 洋、土屋 章、西村 昭男、宮崎 久義 各名誉会員
有賀 徹、大道 久 両委員長
柴山勝太郎、小川 裕道 両支部長
永易 卓(病院経営管理者協議会 会長)
阿南 誠(日本診療情報管理士会 会長)

堺 会長から開会挨拶を述べた後、会議定足数として、定数 66 名中、出席者 42 名、委任状 12 通、計 54 名(過半数 34 名)で会議が成立している旨報告後、議事録署名人に田中 繁道、吉田 孝宣 両理事を選任した。

議事進行は、大道 副会長が行った。

〔承認事項〕

1. 会員の入退会について

前回の役員会後の会員異動の紹介があり、協議の結果、届出を承認した。

(正会員の入会 1 施設)

兵庫県・市町村・西脇市立 西脇病院 (会員名:大洞 慶郎 院長)

(正会員の退会 1 施設)

千葉県・医療法人・医療法人恒陽会 日下部病院 (会員名:森 秀樹 院長)

(正会員の退会慰留施設 2 施設)

神奈川県・医療法人社団 鴨居病院 (慰留者:渡邊史朗 常任理事)

大分県・医療法人春日会 黒木記念病院 (慰留者:松本文六 理事)

(賛助会員の入会 1 施設)

A 会員・神奈川県・株式会社 ジョイントシステム (小林 博明 代表取締役)

(賛助会員の退会 1 施設)

B 会員・東京都・ナレッジアーキテクト株式会社 (松本 祐之代表取締役)

24 年 2 月 25 日現在

正会員 2,384 会員

特別会員 232 会員

賛助会員 241 会員

(A 会員 98 会員、B 会員 109 会員、C 会員 1 会員、D 会員 33 会員)

2. 関係省庁および各団体からの依頼等について

下記依頼事項を検討した結果、依頼を承認した。

(継続:後援・協力 5 件)

第 60 回公益社団法人日本医療社会福祉協会全国大会ならびに第 32 回日本医療社会事業学会に対する後援

食生活啓蒙冊子「おいしく・続ける高血圧予防 B00k」(健康と料理社)の推薦

平成 24 年度医療機器安全基礎講習会(第 34 回 M E 技術講習会・医療機器センター)の協賛名義

平成 24 年度「愛の血液助け合い運動」(厚生労働省)の後援

第 28 回日本健康科学学会学術大会の後援

(継続:委員委嘱 1 件)

患者給食受託責任者資格認定委員(日本メディカル給食協会)の推薦

推薦候補者:崎原 宏 理事

(新規:後援 1 件)

第 10 回シンポジウム(がん医療マネジメント研究会)の後援

条件付きでの後援とした。

3. 平成 23 年度補正予算(案)について

平成 23 年度補正予算(23.4/1~24.3/31)(案)が提案され、原案を承認し、代議員会・総会へ

の上程とした。

4. 平成24年度事業計画(案)について

平成24年度事業計画(案)の骨子として、重点項目、学会等の開催、委員会、セミナー開催、国際活動、通信教育実施計画、日本診療情報管理学会・生涯教育研修会、役員会等開催計画について逐一説明があり、検討の結果、承認され、代議員会・総会に上程とした。

5. 自社ビル取得に伴う事務所の移転について

日本病院会の自社ビル所得・移転について提案がなされ、協議の結果、提案が承認され、代議員会・総会に上程とした。

6. 一般社団法人への移行について

1月12日の理事会で承認を得ている一般社団法人日本病院会としての移行(24.4/1~)について、本日開催の代議員会・総会に議案提出することを承認した。

7. 平成24年度収支予算(案)について

平成24年度事業計画(案)に基づき、予算(案)の内容骨子について説明があり、承認され、代議員会、総会に上程とした。

8. 平成23年度代議員会・総会の議案について

議題(案)について提案がなされ、(案)を承認した。

(1) 平成23年度補正予算(案)について

(2) 平成24年度事業計画(案)について

(3) 平成24年度収支予算(案)について

(4) 一般社団法人への移行について

(5) 自社ビル取得に伴う事務所の移転について

9. 2013年WH 支援事業継続について

WHOのICD普及、改善事業の支援として、2013年(1/1~12/31)の支援30万米ドルを承認した。

10. 日本医療安全調査機構の事業支援について

日本病院会として、150万円の支援を行うこととした。

11. 人間ドック健診施設機能評価認定施設の指定について

下記、健診施設機能評価の指定(更新8施設)を協議した結果、指定を承認した。

(更新 8 施設)

兵庫県・医療法人・川崎病院 健診センター
岡山県・医療法人社団井口会 総合病院 落合病院
群馬県・社団法人 全国社会保険協会連合会 社会保険 群馬中央総合病院
神奈川県・公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立市民病院 健康管理センター
長野県・長野県厚生農業協同組合連合会 篠ノ井総合病院
新潟県・社団法人 新潟県健康管理協会
佐賀県・医療法人社団 如水会 今村病院
東京都・昭和病院組合 公立昭和病院

12. 事務局長の人事について

下記、交代を承認した。

3月31日付 定年退職 横山 直一

4月20日付 後 任 福田 隆

[報告事項]

1. 各委員会等の開催報告について

下記諸会議の開催報告が実施された。

(1) 感染制御講習会 (第3クール・2月25~26日・東京都・449名受講)

(2) 雑誌編集委員会 (第11回・2月28日)

3月号、4月号の企画・編集について:3月号は、第61回日本病院学会での特別講演「看護学のイノベーション~看護研究にみる新しい技術の開発とその可視化~」。4月号には、第61回日本病院学会でのシンポジウム「医療の質の評価・公表等推進事業の成果」 2012年英文雑誌について:「東日本大震災後の医療再生(堺 常雄会長)」、「国家戦略としての医療改革(舩添 要一議員)」を掲載とした。

(3) インターネット委員会 (第1回・3月1日)

日本病院会ホームページについて:英語版を新設することとした。 日本病院会ロゴマークについて:新ロゴマークの商標登録を実施した。

(4) 災害対策特別委員会 (第9回・3月7日)

ライオンズクラブからの義援金支援について:岩手、宮城、福島3県から申請のあった支援事業をライオンズクラブの東日本大震災復興支援対策本部会議に提出し、承認された。(3県総額:311,164,436円) 被災者健康支援連絡協議会の活動報告について 等。

(4) 医療制度委員会 (第9回・3月7日)

医療基本法について:取りまとめを検討。 病院病床の機能区分について:急性期病床群(仮称)

について意見交換。

(5)臨床研修指導医養成講習会（第4回・3月9日～10日・49名受講）

(6)医業経営・税制委員会（第5回・3月14日）

消費税について:現状と今後の戦略を検討。 未収金問題について:フォローアップ調査を実施。

(7)医療安全対策委員会（第2回・3月15日）

平成24年度の医療安全管理者養成講習会について:第1クール:6/8～6/9、第2クール:9/7～9/8、第3クール:12/7～12/8で実施することとした。

（診療情報管理士通信教育関係）

(1)診療情報管理士教育委員会（第5回・1月22日）

平成23年度第5回診療情報管理士認定試験について:通信教育及び指定学校の合格率を報告。

各委員会について:基礎課程、専門課程、分類、DPC各小委員会の開催報告を了承。 通信教育について:法人形態の変更（日病:社団法人 一般社団法人、医療研修推進財団:財団法人 公益財団法人）への移行報告。 指定大学・指定専門学校について:申請を検討。

(2)医学統計学勉強会（23年7月16日～24年3月26日・8会場1,521名受講）

(3)コーディング勉強会（24年3月3日～3月6日・9会場204名受講）

（日本診療情報管理学会関係）

(1)理事会（第3回・3月2日）

平成23年度事業報告書（案）について:原案を了承。 平成23年度第37回学術大会収支決算報告及び監査報告について:原案を了承した。 平成24年度事業計画（案）について:原案を了承した。 平成24年度一般会計収支予算（案）について:原案を承認。 委員会等について:国際疾病分類、定款規約検討委員会の開催報告を了承。 第39回学術大会について:10月10日～11日に茨城県・つくば国際会議場で開催（高橋正彦学術大会長）。

(2)編集委員会（第3回・3月14日）

会誌「診療情報管理」第24巻1号の発刊について:年4回の出版を検討。 優秀論文選考について:対象者を6名に絞り4月中に評価を実施することとした。

（病院経営管理者協議会関係）

(1)ワークショップの打合せについて:6月22日に福岡県・福岡国際会議場で開催する内容を検討、テーマ「病院経営の質向上と経営の安定化を求めて～具体的な取組と工夫～」

（福島県病院協会関係）

報告については、総会時に行うこととした。

（その他）

日本病院会・創立60年に対する祝電披露について:海外からの祝電披露（WHOほか）

2. 四病協について

下記諸会議の開催報告が実施された。

(1) 医療保険・診療報酬委員会（第12回・3月9日）

平成24年度診療報酬改定に係る通知等について：通知文書を基に改定内容を確認。

(2) TPP 協定交渉についての意見交換会（3月9日）

TPP 交渉参加に向けた関係国との協議結果等の報告を受け、意見交換を実施。

(3) 医業経営・税制委員会（第10回・3月15日）

外部説明：内閣府犯罪被害者等施策推進室より性犯罪・性暴力被害者のための「ワンストップ支援センター開設・運営の手引き」についての説明。 医療法人関係の通知改正について 等。

(4) 看護管理者意見交換会（第2回・3月15日）

四病協として、日看協が取りまとめた「看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン（案）」に関する考え方についてアンケートを行うこととした。

3. 関係省庁等及び関係団体の各種検討会の開催報告について

下記諸会議の開催報告が実施された。

(1) 医療情報の提供のあり方に関する検討会（第11回・2月29日）

検討会が取りまとめた報告書の概要説明を実施。

(2) 社会保障審議会医療分科会（第31回・2月29日）

医療法人の設立認可について：2施設の認可を承認。 特定機能病院の名称の承認にかかる審査について：静岡県立静岡がんセンターについては、継続審議となった旨の報告。

(3) 日本医療安全調査機構理事会（第5回・3月1日）

理事の増員（選任） 平成24年度事業計画及び予算案を検討。 企画部会（仮称）の設置を検討。

(4) 日本医療機能評価機構理事会（第2回・3月2日）

配布資料一読とした。

(5) 復興の象徴・組織委員会（3月2日）

仙台市において初回会議が開催された旨の報告。

(6) 被災者健康支援連絡協議会（第13回・3月5日）

本会から、「福島県第一原子力発電所事故に対する公費負担医療制度の創設（案）」を提唱した。 岩手、宮城、福島各県の状況報告。

(7) 社会保障審議会医療部会（第27回・3月7日）

医療法人の再生支援・合併に係る閣議決定について:閣議決定された「規制・制度改革に係る方針」についての概要説明(医療法人の役員と営利法人の役職員の兼務、医療法人の合併手続き等)

(8)専門医の在り方に関する検討会(第6回・3月8日)

検討会として夏季に中間報告、年末には最終(案)取りまとめを予定。

(9)急性期医療に関する作業グループ(第5回・3月12日)

一般病床の機能分化を図るための急性期医療の位置付けを平均在院日数の現状から検討。

(10)特定支援病院及び地域医療支援病院のあり方に関する検討会(第1回・3月13日)

特定機能病院の承認要件の見直し、地域医療支援病院のしようにん要件の見直しについて検討。

4. 支部長連絡協議会の開催報告について

1月15日(木)に開催した協議会報告として、東北地方の支部組織強化 地域(支部間)の問題と日病本部との連携 等について検討。

5. 創立60年記念事業について

理事会、代議員会・総会後に予定されている60年記念行事の内容説明。

- ・記念講演:金澤一郎先生による「これまでの医療、これからの医療」
- ・記念式典
- ・記念祝賀会

6. 介護報酬改定及び診療報酬改定説明会の開催報告について

下記、説明会の開催報告が実施。

- ・介護報酬改定説明会 2月29日(水)・東京都・全社連研修センター・169名
- ・診療報酬改定説明会 3月12日(月)横浜市(3,150名) 13日(火)神戸市(3,080名)

7. 事務局職員の異動について

下記、職員異動について報告があった。

3月31日付 定年退職 浜田一美(学術部・参事)

8. その他

(1)東京電力の電気料金値上げに対する東京都支部の活動について

東京都支部理事会では、3月15日(木)に東京電力(株)に対し「電力供給問題と電気料金値

上げへの緊急要望」を実施した旨の報告。

(2) Q I 推進事業について

平成 24 年度の Q I 推進事業として、50 施設の募集を行っており、役員各位の参加を求めた。

(3) 医療基本法のシンポジウムについて

東京大学公共政策大学院・医療政策実践コミュニティー等の主催により 3 月 25 日(日)に開催されるシンポジウムの概要報告。

(4) チーム医療推進協議会のハンドブックについて

推進協議会で作成した「災害時におけるメディカルスタッフの役割(ハンドブック)」の紹介。

(5) 各参与からの報告について

権丈善一参与: 社会保障と税の一体改革の現状について

池上直己参与: 保険料の賦課(保険料の算定・徴収)と地域医療計画の策定について

以上